

若坊守の  
**そももの  
 はなし** No.21

がんばれー



こんにちは!! 若坊守です。4月で長男の  
 至誠もとうとう1年生になります。  
 (姉とちがって) 少々シャイなので ちょっとバツ配ですが  
 楽しく通ってくれたらいいなと原真っております。  
 ではでは今回でお地蔵様最終回です!

キンキョー!



3回にあたってお地蔵様について見してきました。  
 土世蔵菩薩と塞の神の糸音びつきによって  
 日本独自のお地蔵様ができあがりしました。  
 このお地蔵観が表現されているのが、  
**いぞらわさん  
 地蔵和言** と呼ばれる伝承です!!

フアイトー



さい かわら じぞう わさん  
**賽の河原地蔵和讃**

これはこの世のことならず  
 死出の山路の裾野なる  
 さいの河原の物語  
 聞くにつけても哀れなり  
 二つや三つや四つ五つ  
 十にも足らぬおさなごが  
 ……  
 河原の石をとり集め  
 これにて回向の塔を組む  
 一重組んでは父のため  
 二重組んでは母のため  
 ……  
 日も入り相いのその頃は  
 地獄の鬼が現れて  
 やれ汝らは何をする  
 娑婆に残りし父母は  
 追善供養の勤めなく  
 ただ明け暮れの嘆きには  
 酷や可哀や不憫やと  
 親の嘆きは汝らの  
 苦患を受くる種となる

我を恨むる事なかれと  
 くろがねの棒をのべ  
 積みたる塔を押し崩す  
 ……  
 その時能化の地蔵尊  
 ゆるぎ出てさせたまいつつ  
 汝ら命短かくて  
 冥土の旅に来るなり  
 娑婆と冥土はほど遠し  
 我を冥土の父母と  
 思うて明け暮れ頼めよと  
 幼き者を御衣の  
 もすその内にかき入れて  
 哀れみたまうぞ有難き  
 いまだ歩まぬみどりごを  
 錫杖の柄に取り付かせ  
 忍辱慈悲の御肌へに  
 いだきかかえなでさすり  
 哀れみたまうぞ有難き  
 南無延命地蔵大菩薩



30種類以上  
 あるので一部抜粋で  
 おとどけますー。



我が子を失った親の悲しみは枯れることはありません。  
 この和言讃では、それこそが子供達を苦しめると言われていました。  
 お地蔵様が子供達を救ったぞと伝え、親こそを  
 救っているのです。

